NEWS RELEASE



2007年12月5日 西武鉄道株式会社

お客さまや地球に優しい新型車両は"たまご"がモチーフ 30000系「スマイルトレイン」 の内外装が決定しました!!

~ 平成20年4月、西武新宿線より営業運転を開始いたします~

西武鉄道株式会社(本社:所沢市、社長:後藤高志)では、次期通勤車両30000系を2008年4月末より新宿線より投入し、営業運転を開始いたします。

新生西武鉄道の象徴となる新型車両は最終デザイン決定を受けて株式会社日立製作所(笠戸工場/山口県)に120両を発注し、現在、製作段階にあります。

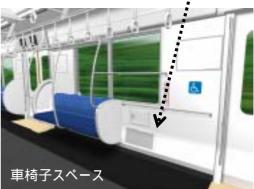
この30000系は「Smile Train~人にやさしく、みんなの笑顔をつくりだす車両~」というコンセプトのもと、最新の安全や環境技術を装備し、また当社では初の多数の女性が参画した開発チームにより、"たまご"をモチーフにする等、その感性を十分にいかした、ほほえましく広々とした空間としました。主要機器を含めた車両の概要・特徴は以下の通りです。











安全·安心

- ・ 強固なアルミダブルスキン構体 注1を採用することで、安全且つ安心な車内環境を提供 します。
- ・ 車両情報装置に信頼性の高い装置(S-TIM) 注2を新規採用することで、車両故障による輸送障害を低減します。

環境への配慮

- ・ 窓ガラスは薄いグリーン色の紫外線・赤外線カットガラスを使用するとともに、より空調効果を持たせるためカーテンを設置します。
- ・ 火災が起きた場合にも有毒ガスの出ないゴム床材を使用します。また、座席シート生地に ついても火災対策や強度、さわり心地の良いアラミド混モケット 注3としました。
- ・ アルミ車両やIGBT インバータ制御装置 注4の採用による省エネルギー化、生産工程で生じる廃棄物も含めたリサイクル化に取り組んでいます。
- ・ 空調システムはオゾン層に影響を与えない冷媒を使用しました。(代替冷媒 407C の採用)

快適性

- ・ 遮音性の高いアルミダブルスキン構体により静かで快適な車内を提供いたします。
- ・ ドーム型の天井と拡幅車体により従来にない開放感のある広々とした居住空間を提供します。
- ・ 年間を通じ快適な車内環境を提供すべく、<u>自動で温度・湿度・乗車率・季節を感知し調整</u> を行う「全自動空調制御」を採り入れます。
- ・ VVVFインバータ装置の制御方式の改善により、耳障りな音の解消や、出発時のショック 緩和を図ります。

女性意見の反映

- ・ 優先席背ずり部にハートをモチーフにした柄を採用。優しさをもって接して欲しいという気持ちを込めました。少し離れてみると微笑んでいるようにも見えるようにデザインしました。
- 吊り手は握り心地を向上させるとともに、当社オリジナルとなるたまご型を採用しました。
- ・ 貫通扉の衝突防止表記や袖仕切りにもたまごデザインを採用しました。
- · 荷物棚のパイプや袖仕切り、手すり等、車内全体を丸みの帯びたデザインにしました。
- ・ 吊り手や握り棒を抗菌加工とし、指紋の目立たない仕上げにしました。

防犯性

壁や貫通扉を大型ガラスにすることにより明るい室内を提供し、防犯性を高めました。

ユニバーサルデザイン

・ 車椅子スペースには当社通勤車初の固定ロープと冬でも寒くないようにヒーターを設置しました。

- ・ 出入口上部に LED ランプの点滅で開閉を知らせる表示灯を設置しました。
- ・ 出入り口部の床やドア中央の色彩に十分な明度差を設けることにより、乗降口端部を容易に識別出来るようにしました。
- ・ 15 インチのカラー液晶画面により、視覚による情報提供を行います。またユニバーサルデザインを採り入れた画面では、色・形などで種別・行先や車号表記等をわかりやすく表示します。
- ・ 車体の床面を低くすることで、ホームとの段差を少なくします。

尚、本年度竣工予定の8両3編成は新宿線に2本、池袋線に1本順次営業運転を開始していきます。デビューイベントは来年4月頃を予定しています。

- 注1: アルミダブルスキン構体:アルミの中空押出し型材を使用し、外板、骨組み、内貼り板を一体化させた構体。
- 注2: S-TIM:(Seibu Train Integrated Management System) 主要機器と二重の伝送経路で構成され、力行・ブレーキの統合制御や、各機器の 監視・制御、乗務員支援等の機能を持った、車両の頭脳ともいえる装置。
- 注3: アラミド混モケット(難燃ポリエステルアラミド混モケット):ポリエステル繊維とアラミド 繊維との混合により生まれた高機能素材。耐火性に優れており、消防服、防弾チョ ッキなどに使用されている。
- 注4: IGBTインバータ制御装置:半導体スイッチング素子の1つであるIGBT(絶縁ゲート型バイポーラ・トランジスタ)を使用して、直流電力から交流電力を電気的に生成する電源回路、またはその回路を持つ電力変換装置。